



幸町の山車を曳く中学生団員

サンプルーノ市中学生友好訪問団

7/3~10

日本の生活と文化を体験

姉妹都市のアメリカ・サンプルーノ市から、中学生8人を含む友好訪問団が8日間にわたり、本市を訪れました。中学生たちは、3月にサンプルーノ市を訪れた成田市訪問団の家庭にホームステイして日本の生活に親しみました。そのほかにも、成田祇園祭で山車曳き、なごみの米屋で和菓子作り、久住中学校で給食や掃除などを体験しました。



教室の床を雑巾掛け



甲子園歴史館で展示されているボール(写真提供：甲子園歴史館)

GHQから成田中へ贈られたボール

甲子園歴史館で展示

1946(昭和21)年、戦後初の第28回全国中等学校優勝野球大会(現全国高等学校野球選手権大会)で、GHQのポール・ラッシュ中佐から参加19校の主将一人一人にボールが手渡されました。南関東代表として初出場した成田中(現成田高)のボールは、現在、甲子園球場併設の甲子園歴史館で展示されています。70年の時を経て現存しているボールは3球のみ。今年の全国高校野球選手権大会は8月7日(日)に開幕します。甲子園球場へ出かける際はこのボールをご覧になってはいかがでしょうか。



呼吸も意識しながら

ヨガ教室

体を気持ちよく刺激

7/1

体のゆがみを改善しながら、心身共にリフレッシュしてもらおうと「ヨガ教室」が市体育館で行われました。定期的開催されるこの教室は毎回人で、この日も会場いっぱい約50人が参加。講師の指導の下、背中を刺激するポーズや体に熱をためないポーズなどを取りました。参加者は「ヨガは気分転換に最適。これからも続けていきたいです」と話していました。

レディスグラウンド・ゴルフ大会

猛暑の中、はつらつとプレー

7/14

グラウンド・ゴルフを通じて親睦を深めてもらおうと「レディスグラウンド・ゴルフ大会」が中台運動公園球技場で行われました。約120人の参加者は梅雨の晴れ間が広がる猛暑にもかかわらず、元気良く力強いショットを連発。ナイスプレーには声を掛け合い、お互いの交流を深めていました。



思い切り振り抜いて



割り箸で芯を固定

虫よけキャンドルを作ろう

かんきつの香りを付けて

7/10

夏に欠かせない虫よけアイテムを手作りする「虫よけキャンドルを作ろう」が子ども館で行われました。参加した小学生は、虫を寄せ付けない効果のあるアロマオイルを混ぜたろうに、好きな色のクレヨンを溶かして色付け。これを飾り付けした瓶に流し込みました。そして、香りを嗅いだり、固まりかけの柔らかいろうを触ったりしながら、ろうが固まるのを待ち遠しそうに見守っていました。

成田香取エネルギー設立

全国初の自治体間連携で

7/5

本市と香取市は、公募型プロポーザルで選ばれた(株)洸陽電機(兵庫県神戸市)と共同出資で地域電力会社「成田香取エネルギー」を設立しました。成田香取エネルギーは10月から、成田富里いずみ清掃工場や香取市の太陽光発電所で発電した再生可能エネルギーを両市の公共施設に供給し、エネルギーの地産地消を推進します。これにより、公共施設の電気料金の削減や、発電施設の売電収入の増加などの財政的メリットが見込まれます。



左から宇井・香取市長、小泉市長、乾・洸陽電機社長